

平成25年度 事業報告

わが国では、少子高齢化が急速に進展する中で、高齢者を取り巻く環境においても、医療・年金・介護・税制度など様々な分野で課題に直面しています。

今後、高齢者が健康で自立した生活を続け、活力ある地域社会づくりを進めるうえで、地域を基盤とする老人クラブに参加することにより、地域社会づくりの担い手として積極的に役割を発揮することが期待されています。

このような中で、老人クラブ活動の目指す大切なものの一つは「健康づくり」です。高齢者が寝たきり、引きこもり、認知症などにならないで住みなれた地域で、自立して楽しく生き生きと暮らせるように、活動を支援していく必要があります。

健康づくりと仲間づくりを実践するため、平成25年度は『健康づくり・介護予防事業』をより強化・充実させ「体操ひろば事業」「アス・トレへの挑戦事業」などを新規事業として取り組みました。

「体操ひろば事業」は、高齢者が元気に健康的な生活を送るために効果的で、気軽に始められる運動として、体操とウォーキングを中心とした事業です。また、「アス・トレへの挑戦事業」はノルディックウォークを実施し一定の成果をあげました。

市内の区老人（シニア・シルバー）クラブ連合会の会員数は、平成14年度から減少に転じ、団塊世代の若い高齢者が加入しない状況が続いているため、平均年齢が上がっていく状況となっています。会員数は平成25年度約118,000人が平成26年度には約116,500人と1,500人ほど減少が続いています。

こうした状況に対応するため、平成25年2月に活性化策や取り組むべき改革を「横浜市老連老人クラブ活性化行動計画」としてとりまとめ、会員総数については平成25年度から5年間で現在より10%の増加を目標（5年間で、約12,000人増加）として、各区老連が自主的に取り組みを進めています。

横浜市老人クラブ連合会は、全国老人クラブ連合会の100万人会員増強運動と連携して、今後も区老人（シニア・シルバー）クラブ連合会と協力し、健康づくりや友愛事業等と併せて、老人クラブの活性化を進めていきます。

I 会議開催等の概要

1 理事会・評議員会

	開催日	議決事項
理事会	25. 6. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告及び決算報告書(案)について ・評議員候補者の推薦について ・定款の改正について ・定時評議員会の招集について ・平成25年3月～5月における職務の執行の状況について ・理事候補者について
	25. 8. 21 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について ・定款の修正について ・平成25年度事業計画及び収支予算書の報告について
	26. 3. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・平成25年度第2回臨時評議員会の招集について ・平成25年6月～平成26年2月における職務の執行の状況について ・理事候補者について
評議員会	25. 6. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告及び決算報告書(案)について ・定款の改正について ・理事の選任について ・評議員の選任結果について
	25. 8. 27 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について ・定款の修正について
	26. 3. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について ・平成26年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み書について

2 監査

	開催日	内容
決算監査	25. 5. 30	平成24年度事業報告(附属明細書)及び決算報告書(案)の監査

3 評議員選定委員会

区 分	開 催 日	計
	平成 25 年度	
評議員選定委員会	6/14	1

4 正副理事長会

区 分	開 催 日	計
	平成 25 年度	
正副理事長会	5/24 8/7 10/18 11/11 1/15 2/13 3/11	7

5 区老連会長連絡協議会

区 分	開 催 日	計
	平成 25 年度	
区老連会長協議会 (研修会含む)	6/5 9/19~20 11/21 1/22 2/18	5

6 コンプライアンス委員会

区 分	開 催 日	計
	平成 25 年度	
コンプライアンス委員会	3/24	1

7 委員会

区 分	開 催 日				計
	平成25年度				
機関紙編集委員会	5/1 141号	8/5 142号	11/1 143号	1/29 144号	4
女性委員会	4/19	8/26		2/20	3
スポーツ委員会				2/14	1
囲碁・将棋委員会	4/18			2/25	2
横浜シニア大学 運営委員会			12/20		1
友愛活動委員会	4/23	9/13		2/27	3
					14

8 老人福祉センター利用調整委員会

区 分	開 催 日	計
	平成25年度	
老人福祉センター利用調 整委員会	6/26	1

II 事業の状況

公1 老人クラブ助成事業

(1) 単位老人クラブ等への助成

- ・単位老人クラブ 1, 716クラブ (117, 550人)
- ・シニアクラブ 30グループ (686人)
(適正クラブ結成に向けた小グループ活動への助成)

(2) 健康づくり・介護予防事業 (体操ひろば)

- ・実施 単位老人クラブ 155クラブ

(3) 社会奉仕活動の実施

- 「社会奉仕の日」一斉活動 平成25年9月20日(金)
参加クラブ:延 1, 497クラブ 参加人員:延 8, 494人
*美化・環境にやさしい活動

(4) 老人の日・老人週間:平成25年9月15日(日)~21日(土)

- ・友愛活動の実施 参加クラブ: 1, 212クラブ
参加人員:延 4, 135人
- ・生きがいと健康づくり運動の実施 参加クラブ: 1, 714クラブ
参加人員:延 94, 268人

(5) 高齢者の生きがいと社会参加活動事業の実施

- ・主な活動内容 地域清掃活動・ゲートボール・健康体操等
- ・活動回数 月平均 57, 118回
- ・参加人員 月平均 延 458, 129人
内訳: 老人クラブ会員 382, 432人
非会員 75, 697人

(6) 友愛活動の推進

単位クラブごとに友愛チームを編成し、地域の病弱やひとり暮らし等の高齢者を同じ世代の仲間として支える友愛活動を積極的に推進しました。(平成25年4月1日現在)

- 年間随時活動 友愛チーム数: 1, 689チーム
友愛活動員: 7, 774人

(7) 区老連自主事業助成

① 自主事業

- ・助成件数 9区、12件
(各種スポーツ大会、運動会、演芸大会、カラオケ大会、まつり、作品展など)

② 周年事業

- ・助成件数 3区(西区、保土ヶ谷区、金沢区)

公2 スポーツ・文化事業

(1) スポーツ大会の開催

- ① ゲートボール大会 (兼:ねんりんピック予選会)
 - ・平成25年4月11日(木) ・会場:保土ヶ谷公園 ・参加者:280名
 - (成績) 優勝:栄区 準優勝:鶴見区 3位:神奈川区
- ② グラウンド・ゴルフ大会 (兼:ねんりんピック予選会)
 - ・平成25年4月25日(木) ・会場:保土ヶ谷公園 ・参加者:140名
 - (成績) 優勝:遠藤光宣(戸塚区) 準優勝:芳賀裕一(都筑区)
 - 3位:渡辺秀秋(旭区)
- ③ ペタンク大会 (兼:ねんりんピック予選会)
 - ・平成25年5月16日(木) ・会場:保土ヶ谷公園 ・参加者:180名
 - (成績) 優勝:磯子区 準優勝:戸塚区 3位:鶴見区

(2) 文化事業の開催

- ① 囲碁大会 (兼:ねんりんピック予選会)
 - ・平成25年5月22日(水) ・会場:うらしま荘 ・参加者:86名
 - (Aクラス成績) 優勝:泉区 準優勝:南区 女性の部 優勝:南区
- ② 将棋大会 (兼:ねんりんピック予選会)
 - ・平成25年5月29日(水) ・会場:うらしま荘 ・参加者:76名
 - (Aクラス成績) 優勝:南区 準優勝:磯子区 3位:栄区
- ③ 第20回市老連カラオケ大会
 - ・平成25年12月5日(木) ・会場:神奈川公会堂
 - (成績) 優勝:小野田修巳(瀬谷区) 準優勝:大矢美智子(都筑区)
 - 3位:佐藤誠記(磯子区)
 - 歌唱賞:榊 瑛子(戸塚区) 特別賞:水野和彦&小林幸子(栄区)

(3) 全国健康福祉祭(ねんりんピック)への派遣

全国健康福祉祭(ねんりんピック)こうち大会 選手・役員(41名)

・平成25年10月26日(土)~29日(火) ・会場:高知県内

ペタンク 杉田台第一高砂会(磯子区)

ゲートボール 長尾台ゲートボールクラブ(栄区)、上末吉寿会(鶴見区)
稲荷会(神奈川区)

グラウンド・ゴルフ 個人戦(旭区2人、戸塚区、都筑区、磯子区、泉区)

囲碁 団体戦(青葉区、鶴見区、西区)

将棋 団体戦(南区、栄区、戸塚区)

公3 講座・セミナー・育成事業

(1) 各種研修会の開催

- ①新任単位クラブ会長研修会
- ・期 日 平成25年 6月11日 (火)
 - ・会 場 神奈川公会堂
 - ・参加者 199人

②友愛活動研修会 第1回

- ・期 日 平成25年6月18日 (火)
- ・会 場 神奈川公会堂
- ・参加者 479人

第2回

- ・期 日 平成25年11月8日 (金)
- ・会 場 保土ヶ谷公会堂
- ・参加者 520人

③女性リーダー代表者研修会

- ・期 日 平成25年9月26 (木)
- ・会 場 うらしま荘
- ・参加者 54人

(2) 全国老人クラブ連合会主催セミナー等への参加

- ・新任事務局長・活動推進員等研修会
- ・期日平成25年4月17日 (水)
- ・会場 東京都
- ・参加者 1名
- ・第11期健康づくり中央セミナー
- ・期日 平成25年11月20日 (水)～22日 (金)
- ・会場 ロフォス湘南
- ・参加者 1名
- ・女性リーダーセミナー
- ・期日 平成25年11月25日 (月)～26日 (火)
- ・会場 東京都
- ・参加者 4人
- ・全国老人クラブ大会
- ・期日 平成25年10月 1日 (火)～2日 (水)
- ・会場 岩手県盛岡市
- ・参加者 13名
- ・在宅福祉を支える友愛活動セミナー
- ・期日 平成26年1月16日 (木)～17日 (金)
- ・会場 東京都
- ・参加者 4人

(3) 関東甲信越静ブロック連絡協議会主催研修会等への参加

- ・老人クラブリーダー研修会
- ・期日 平成25年7月4日 (木)～5日 (金)
- ・会場 千葉県
- ・参加者 22名
- ・活動推進員・事務職員研修会
- ・期日 平成25年7月18日 (木)～19日 (金)
- ・会場 新潟県新潟市
- ・参加者 2名
- ・女性リーダー研修会
- ・期日 平成25年8月30日 (金)
- ・会場 東京都
- ・参加者 1名

(4) 横浜シニア大学の開催

① 一般講座

- ・ 会 場 各区老人福祉センターほか (18会場)
- ・ 開催回数 17回実施 (平成25年5月～10月)
- ・ 講座内容 法律知識、横浜の歴史と文化、消費生活、健康づくり、介護予防、防火・防災など
- ・ 受講者数 761人 (定員1,055人)

② 特別講座

ア 文学・歴史コース

- ・ 会 場 横浜市消費生活総合センター、狩場緑風荘 2か所
- ・ 開催回数 21回実施 (平成25年5月～12月)
- ・ 講座内容 古典文学、日本史など
- ・ 受講者数 192人
横浜市消費生活総合センター101人、狩場緑風荘91人

イ 芸術コース (前期)

- ・ 会 場 老人福祉センターうらしま荘
- ・ 開催回数 13回実施 (平成25年5月～9月)
- ・ 講座内容 古典芸能：芸能王国日本
- ・ 受講者数 53人 (定員55人)

歴史コース (後期)

- ・ 会 場 老人福祉センターうらしま荘
- ・ 開催回数 14回実施 (平成25年10月～平成26年1月)
- ・ 講座内容 日本の近代化と世界
- ・ 受講者数 55人 (定員55人)

ウ 文学コース (後期)

- ・ 会 場 緑ほのぼの荘
- ・ 開催回数 14回実施 (平成25年10月～平成26年1月)
- ・ 講座内容 古 典：源氏物語、おくのほそ道
- ・ 受講者数 61人 (定員55人)

③ 横浜シニア大学若手リーダー養成講座 13回実施 (平成25年9月～12月)

- ・ 会 場 老人福祉センターうらしま荘
- ・ 講座内容 老人クラブの現状・運営、健康・福祉問題、食生活、野外活動、広報紙の作り方など
- ・ 受講者数 39人

④ スポーツ・リーダー養成講座

- ・ 会 場 沢渡中央公園、うらしま荘
- ・ 講座内容 ペタンク講習 10回実施 (平成25年9月～11月)
グラウンド・ゴルフ講習 2回実施 (平成25年9月)
- ・ 受講者数 ペタンク38人、グラウンド・ゴルフ34人

(5) 山手西洋館めぐりと港内視察の実施

- ・実施日 平成25年12月13日(金)
- ・会場 山手地区周辺
- ・参加者数 計155人

(6) 区老連スポーツ文化等リーダー養成事業

- ・スポーツリーダー養成助成件数 1件
都筑区「スポーツリーダー養成講座(グラウンド・ゴルフ、ペタンク)」

(7) 会員増強運動の推進

平成25年2月に「横浜市老連老人クラブ活性化行動計画」を作成し、会員総数を平成25年度から5年間で現在より10%増加させることを目標(5年間で、約12,000人増加)として、行動計画に示された活性化策を参考として各区老連は自主的に取り組んでいます。厳しい状況が続いています。

(平成26年4月1日現在)

クラブ数：単位老人クラブ 1,692クラブ(△24)、シニアクラブ 14クラブ(△16)
計 1,706クラブ(△40)

会員数：単位老人クラブ 116,268人(△1,282)、シニアクラブ 303人(増減△383)
計 116,571人(△1,665)

※()内は、対前年増減数

(8) 横浜市老人クラブ連合会設立50周年記念事業

横浜市老人クラブ連合会は、平成25年4月に設立50周年となることを記念して次の事業を実施いたしました。

① 横浜市老人クラブ連合会設立50周年記念「第32回横浜市老人クラブ大会」

- ・開催日時 平成25年10月10日(木)午後1時～4時
- ・会場 横浜市民文化会館 関内ホール
- ・参加者 942人

祝賀公演として大蔵流狂言「末^{すえひろがり}広」(人間国宝「山本東次郎」他)の上演後、式典・アトラクションに続き、最後の全員合唱まで盛況に行われました。

② 横浜市老人クラブ連合会設立50周年記念誌「横浜市老連50年のあゆみ」発刊

横浜市老人クラブ連合会は昭和38年4月に「横浜市老人クラブ連絡協議会」として設立し、今年で50年目を迎え、これを記念して「横浜市老連50年のあゆみ」を発刊しました。

横浜市老連50年のあゆみの概要

- ・老人クラブ活動のアルバム
- ・市老連のあゆみと主な事業
- ・各区老人(シニア、シルバー)クラブ連合会のプロフィール
- ・資料他

公4 老人福祉センターの運営事業

横浜市の「公の施設」の指定管理者として、老人福祉センター3館の管理・運営を受託し、利用者のニーズを踏まえた安全で利用しやすい老人福祉センターの運営を行いました。

(1) 横浜市蓬萊荘

◆ センターの利用状況

項目	利用日数・実施回数	利用人員(単位:人)			1日平均(単位:人)		
		男	女	計	男	女	計
館全体	345日	70,602	46,743	117,415	205	135	340
趣味の教室 (短期講座含む)	409回	1,042	1,914	2,956	3	3	8
貸館教室利用	1,759回	6,724	12,426	19,150	4	7	11
健康福祉相談	24回	118	18	136	5	1	9

◆ 各種事業の実施

・ 趣味の教室

高齢者の生涯学習の一環として「教養」、「趣味」等の各種講座を開催しました。

※年間21講座実施(1講座=6か月間)

(折り紙、水彩画、男性料理、フラダンス、社交ダンス、編み物、書道、園芸など)

・ 短期講座(1日講座や数日間の講座)

利用者等のニーズや社会状況を勘案しながらタイムリーなテーマについて取り上げ、地域の高齢者が参加しやすく多様性のあるプログラムで開催しました。

※2講座(ぶらっと歴史散歩、現代生け花)

◆ その他の事業

・ 催事事業

年間の節目に合わせて、文化祭や演芸大会など各種のイベントを開催し、老人福祉センターの理解の場として地域の方や家族も参加して実施しました。

(蓬萊荘春のまつり、秋のまつり、七夕の集い、敬老の日お楽しみ会、映画会、クリスマス会、豆まきなどの実施)

・ 四季彩事業

高齢者がいつまでも健康で生活できるよう、庭園内に四季折々の花木を植え、季節感を楽しんでいただきました。

・ 世代間交流事業

地域の保育園園児との節分・豆まきや、看護学生との体験研修を通じて高齢者と若者たちとの世代間交流を行い、相互理解を深めました。

・ 健康や福祉などの相談事業

健康福祉相談事業を定期的(毎月第2・4水曜日)に開催しました。

・ 防犯対策事業

港南区内はオレオレ詐欺の被害件数が多いため、所轄署による防犯教室や俳句クラブによる防犯川柳など防犯意識の醸成を行いました。

◆ 広報・広聴

広報紙「蓬萊荘だより」を四半期ごとの発刊から毎月発刊に変更。また、市老連「ホームページ」に蓬萊荘情報(行事や講座等)を掲載。また、アンケート調査、提案箱への投書や「利用者会議など」の会議でのご意見等を収集し、事業や行事などに反映しました。

(2) 狩場緑風荘

◆ センターの利用状況

項目	利用日数・ 実施回数	利用人員 (単位:人)			1日平均 (単位:人)		
		男	女	計	男	女	計
館全体	345日	41,867	31,443	73,310	121.4	91.1	212.5
趣味の教室	延403回	1,592	2,780	4,372	4.0	6.9	10.9
栄養教室(※)	延36回	194	329	523	16.2	13.7	14.5
短期講座	延18回	118	164	282	6.5	9.1	15.6
健康相談	延23回	70	112	182	3.0	4.9	7.9
栄養相談	延36回	12	14	26	0.3	0.4	0.7
貸館教室利用	延1,496回	4,948	11,820	16,768	3.3	7.9	11.2

※ 栄養教室は、男性研修コース(教室修了者)、女性教室コース、女性研修コース(教室終了者)で各12回実施

◆ 各種事業の実施

・ 趣味の教室

高齢者の生涯学習の一環として「教養」、「趣味」等の各種講座を開催しました。

※年間27講座(1講座=6か月間)

(詩吟、水彩画、パソコン、囲碁入門、デジカメ入門、ナツメロ体操、編み物、史跡めぐりウォークなど)

・ 栄養教室

高齢者に健康で豊かな暮らしを送っていただくため、調理の実習だけでなく栄養についての学習や相談の機会を設け、健康及び生活全般にわたる指導を行いました。

※年間3講座(1講座=1年間 ・ 女性教室コース、男性研修コース、女性研修コース)

・ 短期講座(1日講座や数日間の講座)

利用者等のニーズを勘案したテーマと、参加しやすく多様性のある講座を開催しました。

※13講座(篠笛を作ろう、寄せ植え、消しゴムハンコなど)

◆ その他の事業

・ 催事事業

季節に合わせて文化祭等のイベントを開催、地域の人々や利用者の家族にも開放し、老人福祉センター活動の「理解の場・交流の場」として実施しました。

・ 季節感体感事業

高齢者がいつまでも健康で生活できるように、季節感を体感できるイベントや館内展示、飾り付け、花壇の手入れ等をボランティアの方々の方も借りて行いました。(正月飾り、雛飾り、菖蒲湯、七夕飾り、ゆず湯、クリスマス飾り)

・ 世代間交流事業

近隣の小・中学校との交流イベントとして学習発表会(演奏、作品展示)、中学校生徒の職業体験受け入れ、看護学生の体験研修などを通じて高齢者と若者たちとの世代間交流を行い、相互理解を深めました。

・ 健康や福祉などの相談事業

高齢者の健康や生活支援のため、各種相談事業を定期的で開催しました。

* 健康福祉相談⇒毎月2回 * 栄養相談⇒毎月3回 * 生活相談：適宜実施

◆ 広報・広聴等

広報紙「緑風荘だより」を毎月発刊、「ホームページ」の充実を行うとともに、利用者のニーズやご意見等を収集し、事業や行事などに反映しました。

(3) 横浜市菊名寿楽荘

◆ センターの利用状況

項目	利用日数・ 実施回数	利用人員 (単位:人)			1日平均 (単位:人)		
		男	女	計	男	女	計
館全体	345日	30,139	24,121	54,260	87.4	69.9	157.3
入浴者	345日	20,769	12,293	33,062	60.2	35.6	95.8
趣味の教室	延297回	1,256	2,461	3,717	3.6	7.1	10.7
短期講座	延20回	35	132	167	1.3	6.1	7.4
健康相談	延25回	84	87	171	3.3	3.5	8.8
栄養相談	延12回	11	7	18	1.0	0.6	1.6
貸館教室利用	延611回	1,379	4,243	5,622	2.3	6.9	9.2

◆ 各種事業の実施

・ 趣味の教室

高齢者の生涯学習の一環として「教養」、「趣味」等の各種講座を開催しました。

※ 年間24講座 (1講座=6か月間)

(太極拳、水彩画、エクササイズ、歌声、英会話、つるし雛、健康麻雀、ウクレレなど)

・ 短期講座 (1日講座や数日間の講座)

利用者等のニーズや社会状況を勘案しながらタイムリーなテーマについて取り上げ、参加しやすく、多様性のあるプログラムで開催しました。

※ 6講座 (元気ためため講座、フラワーアレンジメント、初心者卓球など)

◆ その他の事業

・ 催事事業

年間の節目・節目に合わせて文化祭や演芸大会などイベントを開催し、地域の人々や利用者の家族にも開放して、老人福祉センターの理解の場として実施しました。

(寿楽文化祭、チャリティ演芸大会、敬老の日お楽しみ会、チャリティリサイクルバザー、シネマクラブ映画会など)

・ 季節感体感事業

高齢者が健康で、生き生きと生活できるよう、節句に合わせて季節感を体感できるようなイベント・演出を行いました。

(正月飾り、節分、豆まき、雛飾り、端午の節句飾り、菖蒲湯、七夕飾り、ゆず湯、クリスマス飾り等)

・ 世代間交流事業

菊名保育園の園児との交流イベント(節分、節句、こどもの日、七夕、クリスマス)や、看護学生との研修などを通じて世代間交流を行い、相互理解を深めました。

・ 健康や福祉などの相談事業

高齢者の健康や生活支援のため、各種相談事業を定期的に行いました。

* 健康福祉相談⇒毎月2回 * 栄養相談⇒毎月1回 * 生活相談：適宜

◆ 広報・広聴

* 広報紙「寿楽つうしん」を発刊するとともに、「ホームページ」の充実を図りました。

また、行事や講座等の情報を「広報よこはま」や港北区情報紙「楽遊学」への掲出、町内会への回覧、更に館内掲示板などにより発信しました。

* 利用者のニーズや意見、利用団体代表者会議などで要望等を収集し、事業や行事などに反映しました。

公5 広報・企画・調査事業

(1) 機関紙「シニアだより横浜」の発行

事後の報告だけではなく、これから実施するタイムリーな事柄をお知らせするため、発行回数を年3回から1回増やし年4回としました。143号（平成26年1月号）からは、全ページカラー刷りにし、明るく読みやすい紙面としました。

非会員にも興味を持ってもらえる紙面となるよう地元横浜の施設（横浜美術館）を取り上げ、チケットを読者プレゼントして、実際に行って楽しんでもらえるようにしました。

シリーズものでは、「知っていますか認知症」「小さな旅」「読者のページ」に人気があり、継続していきます。

また、各区の地区センター、スポーツセンターなどに配架を依頼し、だれでも手にとって見られるようにしました。

- ・発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月発行）
- ・発行部数 1回 12万部（A4版）
- ・配付先 全会員世帯（11万部）、非会員（1万部）

(2) ホームページの充実

ホームページアドレス <http://yokorouren.com/>

横浜市老人クラブの活動を老人クラブ会員だけでなく、多くの高齢者にも知っていただくため、平成25年10月にホームページを改編して、新しい情報を提供するとともに、わかりやすく見やすい構成にしました。

主な掲載内容

- ・市老連の紹介
- ・市老連で行っているスポーツ大会、囲碁・将棋大会等
- ・市老連で行っている研修、シニア大学のお知らせ
- ・老人福祉センター（蓬萊荘、狩場緑風荘、菊名寿楽荘）情報
- ・機関紙、調査誌の掲載
- ・イベント写真等の掲載
- ・実施事項のお知らせ
- ・法人情報のディスクロージャー